

## ヒアリングシート\_保全

1. 証拠保全対象の機器情報をお聞かせください。

- (1) デスクトップ PC (        台)
- (2) ノート PC (        台)
- (3) スマートフォン・タブレット (        台)
- (4) その他のデバイス (外付け HDD、USB メモリ等) (        台)

2. 各機器について以下の情報をお聞かせください。 ※可能な限りご記入ください

- (1) メーカー・型番
- (2) OS
- (3) 内蔵ストレージの容量
- (4) 内蔵ストレージの種類 (HDD / SSD / 他)
- (5) インターフェースの種類 (SATA / ATA / SCSI / mSATA / M.2 / 他)
- (6) LAN ポートの有無
- (7) USB ポートの使用禁止制限の有無
- (8) (大まかな) 使用期間 (        年 (        ヶ月))

3. 証拠保全作業を滞りなく実施するために、以下の設定、もしくは状態をお聞かせください。

- (1) 証拠保全の対象は、内蔵ストレージの全領域でよろしいでしょうか？  
※一部のみの証拠保全で、というご希望はございますか？
- (2) 暗号化・HDD ロック・スマートフォンのロック等の設定はございますか？  
設定されている場合、作業前に解除、もしくは解除方法をご提示ください。

4. 証拠保全作業に関するご希望をお聞かせください。

- (1) 作業実施日時
- (2) 作業実施場所
- (3) 証拠保全対象機器の持ち出し可否
- (4) データ格納先  
※証拠保全作業実施後、データをお渡しする際の格納先メディア (HDD 等) を独自にご用意いただくか、あるいは弊社でご用意するかのご希望をお聞かせください。
- (5) コピー数 (1:1 / 1:2 / more)
- (6) その他のご希望(コピー形式等も含む)

5. その他・備考

- (1) 最も迅速な証拠保全作業は、対象コンピュータから内蔵ストレージを取り外し、専用機器を使用して

## ヒアリングシート\_保全

実施する方法です。その一方で、一部のノート PC 等において、内蔵ストレージを取り外すことで、保証対象外になる可能性があることをご了承ください。

取り外しの可否がある場合は、事前にお聞かせください。

- (2) 証拠保全対象機器の状態により、対象機器の電源を投入させていただく場合があります。その際、レジストリやログ情報等のデータが変化、もしくは新たな情報の追記等が発生します。ご了承ください。
- (3) スマートフォン・タブレットの証拠保全は、『論理データ（現存するデータのみ）』の証拠保全となります。